

世田谷区立総合運動場陸上競技場等の改築工事について

(付議の要旨)

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を契機に、障害者スポーツの推進及び区民利用の環境改善のため、総合運動場陸上競技場のバリアフリー化等の改築工事を実施する。

1. 主 旨

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会アメリカ選手団キャンプを受け入れることを契機に、区にとって価値あるレガシーを創出するとともに、障害者スポーツの推進及び区民利用の環境改善のため、現在の総合運動場陸上競技場の管理棟の改修及びスタンド部分を改築し、バリアフリー化を実施する。また、この改築工事に伴い、洋弓場を移設する。なお、平成 31 年開催のプレオリンピック・パラリンピック大会を視野に入れ、大蔵運動施設整備計画策定に先立ち、前倒しして着手する。

2. 工事の概要

- (1) 総合運動場陸上競技場管理棟の改修及びスタンド改築工事
- (2) 洋弓場移設工事

3. 工事の目的

- (1) 既存施設は、更衣室と足洗い場及び和式トイレ等の設備となっていることから、シャワールームやロッカー室・洋式トイレ、ウォームアップスペースを整備するとともにバリアフリー化を実施する。
- (2) 陸上競技場スタンドの改築に伴い、隣接している洋弓場を移設する。

4. 工事の内容

- (1) スタンドの改築
  - ①1 階 部 分：シャワールーム、ロッカー室、エレベーター、ウォームアップスペース、洋式トイレ等の設置
  - ②2,3 階部分：スタンド、洋式トイレ等の増設（972 席⇒1500～1600 席程度）及び熱中症対策として屋根の設置
- (2) 洋弓場の移設
  - ・ 的場（現状と同規模の 30m×8 的）の移設
- (3) 管理棟の改修
  - ・ 内外装の改修

5. 経 費

- (1) 総概算費用 1,805,582 千円 ※補正計上含む
- (2) 平成28年度第2次補正計上額 56,300 千円
  - 【内訳】 測量、環境調査費 30,300 千円
  - 設計費（前払い分） 26,000 千円 ※債務負担行為 61,600 千円  
(2カ年合計 87,600 千円)
- (3) 実施にあたっては、国や東京都の補助金等をはじめ、積極的な財源の確保に努める。

6. 今後のスケジュール（予定）

平成28年9月	区民生活常任委員会報告
平成28年11月～30年1月	調査設計
平成30年 4月～30年5月	解体工事
平成30年 6月～31年5月	建築工事